# メールフォーム設定ガイド

- メールフォーム設定では次の設定が行えます。
- メールフォームによる送信元メールアドレスの指定
- メールフォームで指定する宛先メールアドレスの設定
- 本メールフォーム設定のパスワード変更

## 画面遷移図

メールフォーム設定の画面遷移は次の通りです。

[]は、それぞれのページ内のリンクあるいはボタンの名称です。

[パスワード入力]は「管理パスワード」の入力が求められることを示します。



## ログイン画面

メールフォーム設定を行うために、ログイン認証を行います。

www.wa.commufa.jp のお客さま http://www.wa.commufa.jp/cgi-bin/mailadmin.cgi

www.wb.commufa.jp のお客さま http://www.wb.commufa.jp/cgi-bin/mailadmin.cgi



(1) お客さまのWeb IDを入力します。

- (2) Web IDのパスワードを入力します。(初期パスワードはFTPアカウントの初期パスワードと同じです) 後述のパスワード変更画面で変更を実施している場合は、変更したパスワードを入力してください。
- (3)「ログイン」をクリックします。エラーが表示された場合は画面の指示に従ってください。

メールフォーム設定画面

メールフォームからメールを送信する際の送信元メールアドレスおよび宛先メールアドレスを設定します。 設定ページの前半が宛先メールアドレス、後半が送信元メールアドレスの設定となってます。

1.宛先メールアドレスの設定

	メールフォーム設定		
O宛先メールアドレスの登録			
<ul> <li>メールフォームからの送</li> <li>メールフォームのHTML: (メールフォームの設定)</li> </ul>	信先として使用するメールアドレスを登録してください。 9岁mail to idの値に以下のDを指定してください。 5法についてはこちらを参照ください)		
例 (INPUT TYPE="hidden" NAME="mail_to_id" VALUE="2"> (宛先メールアドレスID:2へ送信する場合)			
宛先メールアドレス番号 (mail_to_id)			
1			
2			
3		0	
4			
5			
設定確認パスワード 設定する ③			

(1) メールフォームから送信される宛先メールアドレスを入力します。

1~5をメールフォーム内の mail\_to\_id に指定すると、対応する宛先メールアドレスにメールが送信されます。 宛先メールアドレスの登録は、1から順に行う必要はありません。(3にだけ宛先メールアドレスを設定することも可能で す)

本設定を使用することで、メールフォームのHTML内にメールアドレスの記載が不要となり、迷惑メールが送信されてく る可能性が低くなります。

(2) メールフォーム設定用のパスワードを入力します。

通常ログイン画面で入力したパスワードと同一です。(変更した場合は変更後のパスワードを入力してください)

(3) 「設定する」をクリックします。

2.送信元メールアドレスの設定

メールフォーム設定			
省略			
O送信元メールアドレスの登録			
<ul> <li>送信元メールアドレスを登録してください。</li> <li>このアドレスがメールフォームからのメールの送信元メールアドレスになります。</li> <li>コミュファのメールアドレスのみ指定できます。</li> <li>送信元メールアドレス名削除するとメールフォームでのメール送信機能は停止します。</li> <li>送信元メールアドレスを削除する場合は、"削除する"をチェックし、"設定する"を押してください。</li> </ul>			
① 送信元メールアドレス@ 選択してください マ _commufa.jp 📃 削除する			
設定確認バスワード  ②  ②  ③  ③			

(1) メールフォームから送信する際の送信元メールアドレスを入力します。

サブドメイン部分はリストボックスから選択してください。 コミュファのメールアドレスのみ送信元に指定できます。

(2)メールフォーム設定用のパスワードを入力します。通常ログイン画面で入力したパスワードと同一です。(変更した場合は変更後のパスワードを入力してください)

(3) 「設定する」をクリックします。

## パスワード設定画面

管理パスワードを変更することができます。

パスワ・	-卜変更		
現在のバスワード	0		
新しいバスワード			
新しいパスワード(確認)	w w		
<ul> <li>バスワード文字列は5文字以上、64文字以内で入力してください。</li> <li>バスワードには、WEB IDと同じ文字列が設定することはできません。</li> <li>バスワードには、以下の文字列が使用できます。</li> <li>A~2,8~2,0~9</li> <li>バスワードは定期的に変更することをお勧めします。 また、推測しやすいバスワードは避けてください。</li> </ul>			
Copyright (C) 2009 CHUBU TELECOMMUNICATIONS Co., INC. All Rights Reserved.			

- (1)「現在のパスワード」に、現在のパスワードを入力します。
- (2)「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」に、設定したい新しいパスワードを入力します。
- (3)「変更する」をクリックします。
- エラーが表示された場合は画面の指示に従ってください。

### その他の仕様

### 1.パスワードについて

メールフォーム設定のパスワードは、FTPアカウント・掲示板CGIのパスワードとは別に管理されます。

#### 2.メールアドレスの設定について

送信元メールアドレスの設定で「削除する」にチェックを入れた場合、送信元メールアドレスの設定が削除されます。 この場合、メール送信フォームからのメール送信はできなくなりますのでご注意ください。

#### 3.主なエラーメッセージ

主なエラーメッセージを示します。

エラーが表示された場合、該当する内容をご確認いただき、適切な対応を行ってください。

メッセージ	内容
(あ行)	
宛先メールアドレス[1-5]がメールアドレスの形式ではありま せん。確認をお願いいたします。	宛先メールアドレス[1-5]がメールアドレスの形式で無 い、あるいは半角300文字を超過した場合に表示され ます。
「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」が一致 しません。	「新しいパスワード」入力と「新しいパスワード(確 認)」入力が一致しない場合に表示されます。
お客様のホームページ以外から当メールフォーム設定を利用す ることはできません。(リファラ制限)	リファラがメールフォーム設定CGIでない場合に表示 されます。
(さ行)	

【システムエラー】メールフォーム設定に失敗しました。しば らくしてから再度設定して頂くか、コミュファコンタクトセン ターまでお問い合わせ下さい。	システム上の不具合により、送信先メールアドレス設 定に失敗した場合に表示されます。
設定確認パスワードが一致しません。正しいパスワードの入力 をお願いします。	設定確認パスワードが未入力で「設定する」ボタンが 押下された場合に表示されます。
設定確認パスワードが入力されていません。入力をお願いしま す。	設定確認パスワード未入力で「設定する」が押下され た場合に表示されます。
送信元メールアドレスがメールアドレスの形式ではありません。確認をお願いいたします。	送信元メールアドレスがメールアドレスの形式で無 い、あるいは半角300文字を超過した場合に表示され ます。
(な行)	·
入力された「現在のパスワード」が正しくありません。	「現在のパスワード」入力に誤りがある場合に表示さ れます。
(は行)	
パスワードには、WEB IDと同じ文字列を指定することはでき ません。	新しく設定したいパスワードが、該当ユーザのWEB IDと同じ文字列であった場合に表示されます。
パスワードは半角英数5~64文字で入力してください。	パスワードの文字数制限(5文字以上、64文字以内) 外のパスワードに変更しようとした場合、あるいはパ スワードに利用できる文字列 "A~Z","a~z","0~9" 以外の文字を含んだ文字列をパスワードに設定しよう とした場合に表示されます。
(ローマ字)	
Web IDまたは、パスワードが違います。	入力されたWeb IDに紐付くパスワードと入力された パスワードが一致しない場合に表示されます。